

FUKUUCHI

Public Relations

No.64
April

広報ふくち



彼方の旋律に想いを馳せて

上野の里にやさしくこだまする河村光陽の名曲。
“想い、の協奏のプロローグが、ここからはじまります…”

特集♪ **協奏** — 想いが奏でるシンフォニー —

2011

4

河村光陽（1913-1981）
1913年4月25日、福岡県糟屋郡に誕生する音楽家。母は
神楽の音色が、彼のメロディーやリズムに、音楽家としての
は、小倉師範学校を卒業後、音楽教師として金沢、札幌、
社会情勢の悪化で帰国して上野に、東京音楽学校で
する音楽家から音楽理論等を学
さん」「うれしいひなまつり」
「小道」「新田さん」
「長女・順

